

平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場取引所 大

上場会社名 穴吹興産株式会社

コード番号 8928 URL <http://www.anabuki.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴吹 忠嗣

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 富岡 徹也

TEL 087-822-3567

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	37,526	5.0	1,910	169.7	1,529	488.7	820	—
23年6月期第3四半期	35,741	△0.1	708	—	259	—	△117	—

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 826百万円 (—%) 23年6月期第3四半期 △88百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年6月期第3四半期	30.78	—
23年6月期第3四半期	△4.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年6月期第3四半期	51,948	8,957	16.6	323.61
23年6月期	41,611	8,311	19.2	299.60

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 8,630百万円 23年6月期 7,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年6月期	—	2.00	—	4.00	6.00
24年6月期	—	3.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	54,530	△2.7	2,720	12.2	2,040	12.0	1,020	22.0	38.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期3Q	28,839,000 株	23年6月期	28,839,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期3Q	2,170,082 株	23年6月期	2,169,358 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期3Q	26,668,973 株	23年6月期3Q	26,669,642 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
販売及び契約の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の一時的な経済活動の冷え込みからも脱し、正常化に向かっていましたが、円高の進行や原油価格の高騰が大企業製造業の景況感へ大きな打撃を与えており、先行きが不透明な経済環境が続いています。

このような状況の中で、当社グループは主力である新築分譲マンション事業において、エリアマーケティングに基づく不動産開発のスピードアップと、営業戦略強化による早期完売及び販売経費の圧縮に注力してまいりました。また、少子化により市場全体の縮小が予想される中で、新たな収益の柱に育てるべく、シニア関連事業への投資を積極的に進めてまいりました。先に施設の運営を開始しております高齢者専用賃貸住宅「アルファリビング高松百間町」（香川県高松市）と住宅型有料老人ホーム「アルファリビング広島中広」（広島市西区）では、入居率が80%以上と好調に推移しており、今後も、広島市、福山市、松山市、高松市などでの開設を予定しております。また、前期より事業を開始した中古マンションの買取再販事業では、累計100戸を超える物件取得を完了しており、継続して取得の強化と賃借人退去後の早期売却に向けた販売戦略の構築を並行して進めております。

人材サービス関連事業におきましては、アウトソーシング事業売上の底上げによる収益構造の改善を目的とし、株式会社クリエアナブキの子会社である株式会社クリエ・ロジプラスが、株式会社セシールの子会社である株式会社セシールビジネス&スタッフィングより同社の物流に関するアウトソーシング事業を平成24年3月1日付で譲り受けました。なお、これに伴いまして、平成24年3月末現在の連結従業員数が、正社員682人（前年同期は621人）、契約社員及びパート社員873人（前年同期は469人）となっております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は37,526百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益1,910百万円（同169.7%増）、経常利益1,529百万円（同488.7%増）、四半期純利益820百万円（前年同期は四半期純損失117百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 不動産関連事業

不動産関連事業におきましては、需給バランスの改善と消費税率アップを見据えた駆け込み需要等もあって、新築分譲マンションの販売が好調に推移いたしました。当第3四半期連結累計期間における新築分譲マンションにつきましては、契約戸数は1,825戸（前年同期比2.6%増）、売上戸数は1,097戸（同4.0%増）となりました。

この結果、不動産関連事業の売上高は28,593百万円（同6.6%増）、営業利益は1,714百万円（同220.1%増）となりました。

② 人材サービス関連事業

人材サービス関連事業におきましては、依然として厳しい経営環境が続いておりますが、営業強化に注力したアウトソーシング事業及び人材紹介事業がともに増収となったものの、派遣売上の減収を補うには至りませんでした。

この結果、人材サービス関連事業の売上高は4,181百万円（同4.8%減）、営業利益は19百万円（同74.2%減）となりました。

③ 施設運営事業

施設運営事業におきましては、売上高は3,157百万円（同2.4%減）、営業利益は95百万円（同51.9%増）となりました。

④ その他事業

その他事業におきましては、売上高は1,594百万円（同24.4%増）、営業利益は80百万円（同169.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は41,784百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,476百万円増加いたしました。これは主に仕掛販売用不動産が5,649百万円増加したことによるものであります。固定資産は10,164百万円となり、前連結会計年度末に比べ139百万円減少いたしました。これは主に賃貸マンションの売却等により建物及び構築物が424百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、51,948百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,336百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は29,304百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,190百万円増加いたしました。これは主にマンション事業に伴う借入金が増加したことによるものであります。固定負債は13,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ499百万円増加いたしました。これは主に社債が883百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、42,990百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,690百万円増加いたしました。

(純資産)

当3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,957百万円となり、前連結会計年度末に比べ646百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加635百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は16.6%（前連結会計年度末は19.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年8月11日の「平成24年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,920,172	13,415,319
受取手形及び売掛金	898,873	805,911
有価証券	—	3,300,000
販売用不動産	4,260,936	2,205,893
仕掛販売用不動産	14,745,207	20,394,472
その他のたな卸資産	89,198	223,615
繰延税金資産	532,612	181,197
その他	876,324	1,274,978
貸倒引当金	△15,592	△17,151
流動資産合計	31,307,732	41,784,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,356,465	3,931,483
機械装置及び運搬具（純額）	24,648	32,406
土地	3,903,599	3,936,114
建設仮勘定	1,600	7,978
その他（純額）	450,302	453,207
有形固定資産合計	8,736,617	8,361,190
無形固定資産		
のれん	54,000	153,800
その他	96,121	83,362
無形固定資産合計	150,121	237,162
投資その他の資産		
投資有価証券	143,794	99,265
繰延税金資産	425,510	365,470
その他	865,092	1,118,134
貸倒引当金	△17,010	△16,999
投資その他の資産合計	1,417,387	1,565,870
固定資産合計	10,304,125	10,164,223
資産合計	41,611,858	51,948,462

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,161,469	7,463,065
短期借入金	3,627,000	6,318,500
1年内償還予定の社債	113,400	233,400
1年内返済予定の長期借入金	4,588,043	7,429,314
未払法人税等	973,921	62,750
賞与引当金	381,345	191,630
前受金	3,210,026	5,804,669
その他	2,058,429	1,800,844
流動負債合計	20,113,634	29,304,174
固定負債		
社債	429,900	1,313,200
長期借入金	11,770,351	11,214,521
退職給付引当金	580,897	645,010
役員退職慰労引当金	73,044	73,044
その他	332,212	440,613
固定負債合計	13,186,405	13,686,389
負債合計	33,300,040	42,990,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	755,794	755,794
資本剰余金	821,283	821,283
利益剰余金	6,864,826	7,500,413
自己株式	△443,935	△444,060
株主資本合計	7,997,968	8,633,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,709	△3,043
その他の包括利益累計額合計	△7,709	△3,043
少数株主持分	321,558	327,510
純資産合計	8,311,817	8,957,898
負債純資産合計	41,611,858	51,948,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	35,741,098	37,526,370
売上原価	27,932,689	28,315,638
売上総利益	7,808,408	9,210,731
販売費及び一般管理費	7,100,121	7,300,575
営業利益	708,287	1,910,156
営業外収益		
受取利息	4,582	4,280
受取配当金	5,264	11,331
債務保証損失引当金戻入額	—	5,956
償却債権取立益	—	8,640
その他	27,577	27,807
営業外収益合計	37,423	58,015
営業外費用		
支払利息	439,094	387,191
その他	46,880	51,802
営業外費用合計	485,974	438,994
経常利益	259,736	1,529,177
特別利益		
固定資産売却益	1,761	69,078
貸倒引当金戻入額	4,286	—
債務保証損失引当金戻入額	1,675	—
償却債権取立益	11,643	—
その他	727	64
特別利益合計	20,093	69,142
特別損失		
固定資産売却損	169,133	—
固定資産除却損	3,966	25,358
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,059	—
PCB処理費用	57,700	—
その他	702	257
特別損失合計	248,561	25,616
税金等調整前四半期純利益	31,268	1,572,703
法人税、住民税及び事業税	123,304	341,580
法人税等調整額	△367	409,189
法人税等合計	122,936	750,769
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△91,667	821,934
少数株主利益	26,102	951
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△117,770	820,982

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△91,667	821,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,010	4,666
その他の包括利益合計	3,010	4,666
四半期包括利益	△88,657	826,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△114,760	825,648
少数株主に係る四半期包括利益	26,102	951

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産関連 事業	人材サー ビス関連事業	施設運営事業	その他事業	合 計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	26,831,500	4,393,232	3,234,978	1,281,386	35,741,098	—	35,741,098
セグメント間の内部売上高又 は振替高	129,032	15,064	6,524	221,868	372,490	(372,490)	—
計	26,960,532	4,408,296	3,241,503	1,503,255	36,113,588	(372,490)	35,741,098
セグメント利益	535,673	74,508	63,034	29,863	703,079	5,207	708,287

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産関連 事業	人材サー ビス関連事業	施設運営事業	その他事業	合 計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	28,593,091	4,181,501	3,157,437	1,594,338	37,526,370	—	37,526,370
セグメント間の内部売上高又 は振替高	139,573	14,576	8,721	326,980	489,851	(489,851)	—
計	28,732,665	4,196,077	3,166,159	1,921,319	38,016,222	(489,851)	37,526,370
セグメント利益	1,714,557	19,189	95,723	80,506	1,909,976	180	1,910,156

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間に株式会社クリエ・ロジプラスが、株式会社セシールビジネス&スタッフィング(株式会社セシールの子会社)からその事業の一部を譲り受けたことなどにより、「人材サービス関連事業」セグメント資産が、前連結会計年度末に比べ117百万円増加しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

販売及び契約の状況

当第3四半期連結累計期間の販売（売上）実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	前年同四半期比 (%)
不動産関連事業 (千円)	28,593,091	106.6
人材サービス関連事業 (千円)	4,181,501	95.2
施設運営事業 (千円)	3,157,437	97.6
その他事業 (千円)	1,594,338	124.4
合計 (千円)	37,526,370	105.0

(注) 1. 本表の金額には、消費税は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については相殺消去しております。

《不動産関連事業》

マンションの分譲事業における地域別契約戸数は、次のとおりであります。

地域	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	
	契約戸数 (戸)	割合 (%)	契約戸数 (戸)	割合 (%)
四国	547	30.8	476	26.1
中国	536	30.1	652	35.7
近畿	268	15.1	232	12.7
九州	402	22.6	413	22.6
その他	25	1.4	52	2.9
合計	1,778	100.0	1,825	100.0

《人材サービス関連事業》

人材サービス関連事業の地域別売上高は、次のとおりであります。

地域	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	
	売上高 (千円)	割合 (%)	売上高 (千円)	割合 (%)
四国	2,357,504	53.7	2,382,063	57.0
中国	720,696	16.4	577,141	13.8
近畿	377,444	8.6	331,726	7.9
中部	211,487	4.8	174,445	4.2
関東	726,098	16.5	716,124	17.1
合計	4,393,232	100.0	4,181,501	100.0

《施設運営事業》

施設運営事業の種類別売上高は、次のとおりであります。

事業の種類	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	
	売上高 (千円)	割合 (%)	売上高 (千円)	割合 (%)
ホテル事業	1,386,515	42.9	1,460,052	46.2
施設運営受託事業	1,666,239	51.5	1,524,855	48.3
ゴルフ事業	182,223	5.6	172,530	5.5
合計	3,234,978	100.0	3,157,437	100.0